

令和3年度(第35期)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

# 事業報告書

一般財団法人 黒部市施設管理公社

# I 公社全般

## 1. 総括

当公社の令和3年度事業運営は、前期と同様、市民会館をはじめとする7施設の指定管理業務と宇奈月温泉スキー場の受託事業業務であり、指定管理業務は、指定管理者として5年間にわたる指定管理期間のうち3年目の管理運営を担ったものです。

まず、指定管理7施設全体の事業収支決算では、補助金の返還額7,018,521円を除いて3,299,914円の黒字決算となりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、8月中旬から9月下旬まで各施設の利用休止を余儀なくされたほか、感染確認の長期化や、それに伴う生活様式の変化と行動自粛意識の高まりなどが相まって、事業運営の生命線と言える施設利用面においては、前年度に引き続き大きな打撃を受けました。

具体的に各施設の利用者数を見てみますと、7施設中5施設で前年度を上回り、令和3年度総利用者数は167,172人で、前年度比較42,113人の増加となっておりますが、これは、コロナ感染症以前の前々年度と比較しますと6割程度に止まっており、通常時の利用とは大きく乖離した現状にあります。

また、施設の利用料収入についても、令和3年度の利用料総額が4,921,002円で、前年度比較91,294円の増加となっておりますが、予算額に対する達成率は69.5%に止まり、コロナ感染症以前と比較しますと7～8割程度の状況にあります。

一方、各施設の経年劣化が進行する中、特に、利用者の一番多い宮野運動公園においては、テニスコートや野球場で大規模な改修が計画的に行われてきたところですが、各競技の大会会場ともなる野球場、陸上競技場、多目的広場などにあっては、更なる改修が求められており、市に対する要望を継続するとともに、将来的な構想も含めて協議していく必要があります。

さて、現在市において建設中の(仮称)くろべ市民交流センターが完成する令和5年度には、当公社が管理運営する施設のうち市民会館と働く婦人の家が機能移転いたします。当公社自体の体制や業務内容も含め、移転後の管理運営全般にわたり、市と具体的な協議を進め円滑な移転を図っていく必要があります。

また、当公社が平成25年に一般財団法人へ移行した際に作成した公益目的支出計画は、9年を経過いたしました。計画と実績には乖離があり、計画に沿って実施すれば基本財産が減少し法人としての要件を満たさなくなるという課題も含んでいることから、移転を機に運営補助金等も含めた収支のあり方について見直していく必要があります。

次に、受託事業として担った宇奈月温泉スキー場においては、積雪に恵まれるとともに関係者の努力により、今シーズンの利用者数は、12,037人となり、目標設定の7,500人を大幅に上回りました。特に、2月に開催された山岳スキー競技日本選手権黒部・宇奈月温泉大会は、主催者をはじめ関係者から高い評価を得たところであり、今後の活性化に向けた大きな弾みとして、引き続きの誘致により継続的な開催が期待されます。

なお、今後の方針として市においては、向こう5年間の継続運営を決定されたところですが、リフト、圧雪車、トイレなど、運営に必要不可欠な施設等の改修について具体的な実施方策を市に求めつつ、協議を重ねていく必要があります。

最後に、今後も当面、コロナ感染防止に可能な限りの対策を継続しつつ、指定管理者としての自覚を持って、安全・安心かつ利用者に親しまれる施設として、また、委託者からも信頼される受託者として、適切な施設管理と経費の徹底した縮減等に努め、健全な事業運営に取り組んでまいります。

## 2. 利用状況

令和3年度の総利用者数は167,172人で、前年度より42,113人の増加となりました。下表のとおり、減少した中央児童センター及び宮野運動公園以外の施設では、すべて増加しており、それぞれの増減理由については、各施設事業報告に記載しています。

(単位:人)

施設名	利用者数		増減
	令和3年度	令和2年度	
黒部市民会館	61,377	20,226	41,151
働く婦人の家	5,419	4,886	533
東部児童センター	12,169	10,649	1,520
勤労者体育センター	19,102	17,528	1,574
中央児童センター	13,001	14,514	△1,513
宮野運動公園	55,802	57,151	△1,349
ふれあいハウス宮野	302	105	197
計	167,172	125,059	42,113

## 3. 収支状況

新型コロナウイルス感染対策を可能な限り講じるとともに、執行状況に留意しつつ経費節減に努めた結果、3,299,914円の黒字決算となりました。

(単位:円)

施設名	事業収支額		増減
	令和3年度	令和2年度	
公社(一般管理)	5,397,054	4,882,688	514,366
黒部市民会館	△212,434	130,510	△342,944
働く婦人の家	609,121	764,423	△155,302
東部児童センター	1,107,296	306,878	800,418
中央児童センター	2,109,865	548,735	1,561,130
宮野運動公園	879,871	1,445,634	△565,763
ふれあいハウス宮野	427,662	661,585	△233,923
事業収支額計	10,318,435	8,740,453	1,577,982
返還金	△7,018,521	△5,852,665	△1,165,856
合計	3,299,914	2,887,788	412,126

※事業収支額＝収入(市補助金＋市指定管理費＋施設利用料等)－支出額

## 4. 施設利用料の収入状況

令和3年度の総施設利用料は4,921,002円で、予算額に対する達成率は69.5%に止まったものの、対前年比は額で91,294円の増加、率で1.9%の増加となりました。

(単位:円,%)

施設名	令和3年度施設利用料			令和2年度施設利用料		
	予算	実績	達成率	予算	実績	達成率
黒部市民会館	3,544,000	2,529,860	71.4	3,544,000	3,272,290	92.3
働く婦人の家	350,000	225,915	64.5	350,000	163,570	46.7
勤労者体育センター	10,000	0	0.0	10,000	0	0.0
宮野運動公園	2,020,000	1,840,417	91.1	2,020,000	1,333,548	66.0
ふれあいハウス宮野	1,160,000	324,810	28.0	1,160,000	60,300	5.2
計	7,084,000	4,921,002	69.5	7,084,000	4,829,708	68.2

## II 各施設事業報告

### 1. 黒部市民会館

#### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	354日	328日	26日
利用料収入	2,529千円	3,272千円	△743千円
利用者数	61,377人	20,226人	41,151人

前年度と比較して利用者数では、41,151人(203.4%)の増加、利用件数では、199件(△23.0%)の減少、利用料収入では、743千円(△22.7%)の減収となりました。

本年度も、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、8月18日から9月26日の間、感染拡大防止のため施設の一般利用を休止したほか、それ以外の期間にあっても利用の縮小やキャンセルが相次ぐ状況となりましたが、そのような中で、利用者数が大幅な増加となった主な要因は、5月から新型コロナウイルスワクチン接種会場として利用されたことによるものです。

また、利用料収入が減収となった要因としては、前年度に、黒部市特別定額給付金事業の給付事務及び国勢調査黒部市実施本部による統計事務のため、長期にわたる継続利用があったことによるものです。

#### (2) 管理状況

##### 改修・修繕等経費

市直営工事により、冷房井水管の修理が行われたほか、指定修繕料で、非常灯設備取替工事、駐車場内舗装補修、屋上笠木及び外壁修繕を行いました。

#### (3) 運営状況

##### ① 自主事業等

10月25日から「ゆる体操初級教室」(前期)を開催し延べ10名の参加がありました  
が、3月4日から予定していた後期日程は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中  
止としました。また、黒部短歌会作品展示会を行うなど、ロビーの活用に努めました。

## ②広報活動

公社ホームページや広報くろべ、「まいぷれ黒部」、「ニコニコタウン」などを活  
用し、施設利用のPRに努めました。

## (4)課題

- ①新型コロナウイルスなどの感染症予防対策
- ②利用者の減少
- ③施設の老朽化に対する適切な維持管理

区分別利用回数				
区 分	令 3	令 2	増減	
一般利用 (基本料金)	113	134	△21	
市・県利用 (5・3・2割減)	321	489	△168	
市 内	営 利 (3割増)	10	38	△28
	物 販 (10割増)	8	12	△4
市 外	営 利 (5割増)	76	73	3
	物 販 (15割増)	50	41	9
営利目的講習 (10割増)	28	27	1	
そ の 他	57	48	9	
計	663	862	△199	

部屋別利用回数(上段)・人数(下段)			
部 屋	令 3	令 2	増減
大ホール	0	5	△5
	0	720	△720
101会議室	158	162	△4
	19,834	7,880	11,954
102会議室	145	231	△86
	23,137	4,110	19,027
103会議室	95	192	△97
	6,805	797	6,008
201会議室	70	65	5
	1,382	1,377	5
202会議室	90	76	14
	612	634	△22
203会議室	70	105	△35
	549	986	△437
そ の 他	35	26	9
	9,058	3,722	5,336
計	663	862	△199
	61,377	20,226	41,151

## 2. 黒部市働く婦人の家

### (1)利用状況

	令和3年度	令和2年度	増 減
開館日数	289日	271日	18日
利用料収入	225千円	163千円	62千円
利用者数	5,419人	4,886人	533人

前年度と比較して利用者数は、533人（10.9%）の増加、利用件数では、62回（10.8%）の増加、利用料収入では、62千円（38.0%）の増加となりました。

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市民会館と同期間、施設の利用を休止するなど、引き続きコロナ感染症の影響を受ける中、利用者数及び利用料収入がともに増加した要因としましては、年間利用のサークル活動が利用休止期間を除き前年度に比べ多く実施されたことによるものです。

区分別の利用回数(上段)・人数(下段)			
区 分	令 3	令 2	増減
主 催 講 座	8	2	6
	104	20	84
育 成 グ ル ー プ	414	373	41
	3,452	3,138	314
自 主 グ ル ー プ	103	118	△15
	431	541	△110
女 性 団 体	18	0	18
	259	0	259
そ の 他	93	81	12
	1,011	937	74
図 書			
	162	250	△88
計	636	574	62
	5,419	4,886	533

部屋別の利用回数(上段)・人数(下段)			
部 屋	令 3	令 2	増減
調 理 室	6	3	3
	44	24	20
和 室	85	90	△5
	525	547	△22
会 議 室	177	192	△15
	810	997	△187
軽運動場	239	184	55
	2,918	2,254	664
研 修 室	129	105	24
	960	814	146
図 書			
	162	250	△88
計	636	574	62
	5,419	4,886	533

## (2) 管理状況

### 改修・修繕等経費

指定修繕料で、玄関前の側溝排水工事と玄関ポーチのタイル補修を行いました。

## (3) 運営状況

### ① 自主事業等

主催講座を2講座(8回)開催し、その内容は、「ちりめん干支小物(寅)作り」と「健康気功体操」で参加延べ人数は104人でした。コロナ対策として受講者の定員を部屋の収容人数の半数以下にし、3密回避を徹底のうえ実施しました。

### ② 広報活動

公社ホームページ、ポスター及び「広報くろべ」への掲載により、施設利用に関する情報発信に努めました。

## (4) 課題

- ① サークルの利用者及び指導者の高齢化による年間活動の減少
- ② 若年層の利用促進を目的とした新規指導者の確保

### 3-1. 黒部市立東部児童センター

#### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	259日	262日	△3日
利用者数	12,169人	10,649人	1,520人
児童	5,264人	4,441人	823人
幼児	2,143人	2,020人	123人
保護者	4,762人	4,188人	574人

前年度と比較して利用者数は、1,520人（14.3%）の増加となりました。

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月19日から9月26日まで施設の利用を休止するなど、引き続きコロナ感染症の影響を受ける中、利用者数が増加した要因としましては、利用を休止した8月、9月及び市内においても特に10歳未満や10代での感染が拡大した2月、3月を除くすべての月の利用者数が前年度を上回るなど、まだまだ若干ではありますが、持ち直しの兆しが見られることによるものです。

#### (2) 管理状況

##### 改修・修繕等経費

砂場の砂を補充し、遊び場の環境整備に努めたほか、事務室エアコンの更新を行いました。

#### (3) 運営状況

##### ① 自主事業等

黒部市地域おこし協力隊（県外出身者）の方との交流について、当初8月の予定を新型コロナウイルス感染拡大により11月に変更して実施しました。方言クイズや各県の特色を写真のカードにした神経衰弱、そして最後は参加者みんなでハンカチ落としをして地域おこし協力隊の方とふれあい、黒部との違いを発見する良い機会となり、新聞各社にも掲載されました。

中央児童センターとの合同行事は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施を見送りました。

##### ② 広報活動

「まいぷれ黒部」で毎月のイベント情報の更新や報告などを掲載し、魅力あるホームページにするよう努めるとともに、「ニコニコタウン」や「ラジオミュー」などのメディアを活用してPRに努めました。また、「広報くろべ」の“子育て支援”のページに毎月の行事を掲載するなど、広く市民に周知しました。

#### (4) 課題

- ①子ども達の安心・安全対策
- ②施設の老朽化に対する適正な維持管理と安全点検の徹底
- ③コロナ禍でも楽しめるようなプログラムの考案

### 3-2. 黒部市勤労者体育センター

#### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	259日	266日	△7日
利用料収入	0円	0円	—
利用者数	19,102人	17,528人	1,574人
利用回数	532回	426回	106回

前年度と比較して利用者数は、1,574人（9.0%）の増加、団体利用件数では、106回（24.9%）の増加となりました。

東部児童センターと同様、施設の利用休止期間があったものの、10月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用を控えている様子が特には見受けられなかったことが利用者数等の増加要因と考えられます。

#### (2) 管理状況

##### ①改修・修繕等

指定修繕料で、体育室の入口及び非常扉付近の消火栓表示灯の取り替え、多目的球技場の照明器具設備の修繕及びいたずら抑止等のためのダミーソーラーカメラの取り付けを行いました。

##### ②その他

施設や遊具、設備等の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修に努めました。

#### (3) 運営状況

##### ①自主事業等

幅広い年齢層を対象に、コロナ禍でも家庭で体を動かせるような内容を取り入れた“—健康維持—「ストレッチ体操」（2回コース）”を実施し好評を得ました。

##### ②広報活動

「まいぷれ黒部」での自主事業の情報更新やポスター掲示など、PRに努めました。

#### (4) 課題

- ①施設の老朽化に対する適正な維持管理
- ②利用者のニーズに応じたサービスの向上
- ③駐車場の確保



## 4. 黒部市立中央児童センター

### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	259日	261日	△2日
利用者数	13,001人	14,514人	△1,513人
児童	5,242人	6,550人	△1,308人
幼児	3,125人	2,393人	732人
保護者	4,634人	5,571人	△937人

前年度と比較して利用者数は、1,513人（10.4%）の減少となりました。

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月19日から9月26日まで施設の利用を休止するなど、引き続きコロナ感染症の影響を受ける中、秋頃には感染力が更に強い新種株が蔓延し、また、1月中旬頃からは市内においても小学校や児童福祉施設などで感染者の確認が相次ぐ状況となり、結果として、7月移行のすべての月の利用者数が前年度を下回る結果となるなど、大きな打撃を受けました。

### (2) 管理状況

#### ① 改修・修繕等

指定修繕料で、誘導灯の交換及びカバー取り付け、屋外掛け時計の代替設置、事務所蛍光灯の本体取替（LED化）、縁石破損の修繕等を行ったほか、子ども用パソコンを更新しました。

#### ② その他

施設や遊具、設備等の点検を徹底し、破損や劣化箇所の補修を行ったほか、定期的な屋外整備（草刈り、落葉の他、老木化による枝折れ・幹折れの処理）や屋上清掃、異常発生したマイマイ蛾の卵の駆除等を行い、環境美化や安全性の向上に努めました。

また、今年度も、大布施健寿会や大布施公民館による草刈りのご協力をいただきました。

### (3) 運営状況

#### ① 自主事業等

引き続き中央小学校の下校後直接来館する児童の受け入れや親子サークル（親子あそびの広場）を実施し、子育て支援に努めました。また、12月には、地域おこし協力隊の協力のもと、学童対象ミニクリスマス会や幼児親子サークルのクリスマス会を実施し、子どもから大人まで大変喜ばれました。

#### ② 広報活動

毎月の児童センターだよりの発行や「まいぷれ黒部」でのイベント情報の更新のほか、「ニコニコタウン」や「ラジオミュー」、「広報くろべ」などを活用しPRに努めました。

#### (4) 課題

- ①子ども達の安心・安全対策
- ②施設や遊具の老朽化対策及び安全点検の徹底
- ③コロナウイルスなどの感染症予防対策と外遊び推進の取り組み

### 5. 宮野運動公園管理事務所

#### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	333日	329日	4日
利用料収入	1,840千円	1,333千円	507千円
利用者数	55,802人	57,151人	△1,349人

前年度と比較し利用者数では、1,349人(2.4%)の減少、利用料収入では、507千円(35.3%)の増額となりました。

本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本来であれば利用者の多い8月18日から9月12日の間、施設の利用を休止したほか、9月13日から26日までは一部利用制限を行ったところであり、それ以外の期間にあっても、コロナ感染症の影響により全般的に低調な利用状況となりました。

そのような中で、利用者数が前年度と比較して更に減少した要因としましては、野球場と人工芝コートが完成したテニスコートの2施設が大幅に増加する一方、体育館、多目的グラウンド、陸上競技場及び運動芝生広場の4施設においてそれぞれ減少したことによるものです。

利用料収入がやや増額となったのは、大会等のキャンセルがありましたが、個人利用が増え収入件数で前年度より89件増加したことによるものです。

施設別利用回数(上段)・人数(下段)			
施設名	令和3年度	令和2年度	増減
体育館	817	764	53
	8,397	8,758	△361
野球場	116	84	32
	13,790	10,591	3,199
テニスコート	1,109	885	224
	6,909	5,236	1,673
多目的グラウンド	109	89	20
	5,208	6,435	△1,227
陸上競技場	251	294	△43
	4,202	6,181	△1,979
運動芝生広場	0	6	△6
	17,296	19,950	△2,654
計	2,402	2,122	280
	55,802	57,151	△1,349

## (2) 管理状況

### ①改修・修繕等

市の直営工事により、テニスコートのアンツーカー及びフェンス改修工事、高圧電気キュービクル2箇所の改修工事等が行われました。

芝の病気に対し、専門業者と相談の上薬剤等で対応を図ったほか、施設内外の清掃美化や除草剤の適正使用に努めました。また、指定修繕料で、作業機械の修繕等を行いました。

### ②その他

猿や猪等の有害鳥獣の侵入が多いため、市と相談の上、猟友会の方に罠を設置いただいたほか、夏頃にマイマイ蛾が施設全体に大量発生したため、薬剤散布による駆除に努めました。

## (3) 運営状況

### ①自主事業等

ふれあいハウス宮野と連携し、高校野球有力校同士の練習試合（遊学館高校(石川)対日本文理高校(新潟))を野球場で行いました。

### ②広報活動

公社ホームページや「黒部カタログ」を通じ施設のPRに努めました。

## (4) 課題

①利用料に応じたサービスの向上

②自主事業の充実

③施設や機械の老朽化に伴う経費の高騰

④野球場外野の水はけの改善、段差の解消及び土砂流出防止対策

⑤陸上競技場（特にトラック）の抜本的な土の入替

⑥多目的グラウンドにおける整備の際の砂煙対策

⑦園内芝地の水はけ対策

⑧猿や猪等有害鳥獣の園内侵入対策

⑨草地斜面の湧水対策

⑩作業員の確保

## 6. 黒部市ふれあいハウス宮野

### (1) 利用状況

	令和3年度	令和2年度	増減
開館日数	301日	309日	△8日
利用料収入	325千円	60千円	265千円
利用者数	302人	105人	197人

前年度と比較し利用者数では、197人（187.6%）の増加、利用料収入では、265千円（441.6%）の増額となりました。

しかしながら、本年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月20日から9月26日の間、施設の利用を休止したほか、それ以外の期間にあっても、事前予約がほぼキャンセルとなったり、新たな予約がほぼ入らなくなるなど、コロナ感染症拡大に伴う社会情勢の影響を大きく受け、コロナ感染症前（前々年度以前）の平常運営とは程遠い利用状況となりました。

## (2) 管理状況

### ① 改修・修繕等経費

市の直営工事により、駐車場アスファルト陥没部の補修工事が行われたほか、指定修繕料で、食堂照明器の交換、2階大広間の外壁修繕及び非常用照明器の交換を行いました。また、不具合の度合いが顕著であった洗濯機2台を更新しました。

### ② その他

宮野運動公園職員の協力を得つつ、施設周辺の草刈り、除草剤散布を行いました。

## (3) 運営状況

### ① 自主事業等

高校野球有力校同士の練習試合（遊学館高校（石川）対日本文理高校（新潟））の実現に向けた調整を図り、試合前日には当施設に、日本文理高校野球部員等に宿泊いただきました。

### ② 広報活動

公社ホームページを活用して施設のPRに努めたほか、他県のスポーツ関連団体に向いて宣伝活動を行いました。また、管理人の人脈を活かし団体利用を誘致しました。

## (4) 課題

- ① 当ハウスの団体宿泊利用と野球場等公園内施設の一体的利用促進による相乗効果への取り組み
- ② 団体利用誘致にあたっての重要事項である食事提供の対応
- ③ 男女が参加する大人数団体への受入れ体制の整備（男女別休憩及び就寝部屋の確保）
- ④ 施設の老朽化、電気機器の経年劣化に対する適正な維持管理

## 7. 黒部市宇奈月温泉スキー場

### (1) 利用状況

	令和3年～令和4年	令和2年～令和3年	平成元年～平成2年
営業日数	52日	52日	7日
利用者数	12,037人	8,568人	946人

### (2) 管理運営状況

営業開始にあたり、安全な営業態勢となるよう施設の保守点検を実施し、シーズンを通して安全に利用していただけるよう準備を行いました。今シーズンは、積雪にも恵まれ、令和3年12月25日にスキー場開き式・安全祈願祭を開催した後、営業を開始いたしました。

今シーズンは、毎週末のイベント開催など、スキー場関係者のご尽力とご協力により、シーズン全体の来場者目標である7,500人を大幅に超えることができました。なお、このような実績を踏まえ、市においては、向こう5年間、スキー場の継続運営を決定されたところであり、次年度以降の営業にあたっては、施設が適切に稼働するよう保守点検等に万全を期すとともに、何よりも重要な安全面において必要な施設改修の実施方策を真剣に検討していく必要があります。

### (3) 利用実績

- ・ 営業期間：令和3年12月28日～令和4年3月6日
- ・ 営業日数：52日間
- ・ 利用人員：12,037人
- ・ 平均利用者数：231.5人／日
- ・ 受託費：16,633,975円